

「よい子 強い子 伊丹の子」

伊丹っ子



学校だよりNo. 29
令和5年12月18日
伊丹市立伊丹小学校
校長 磯田 かおり

地域の方々に愛される伊丹っ子 感謝申し上げます 門松設置 12/15 (金) ありがとうございます!

今年も伊丹小学校区自治協議会の方々に、朝早くから立派な門松を作っていただきました。門松の中にある南天は、「難を転じる」という意味があるのだそうです。お礼を言いに来た児童会の子どもたちは、地域の方々のお話に聞き入っていました。全校生 1106 名そろっては難しいですが、こうしていつも伊丹っ子を見守ってくださっている地域の方々と顔を合わせて、いろいろな日本の伝統や昔の人達の智恵や願いを聞かせていただくことも、子どもたちにとっての財産です。大人になっていつかまた次の世代へと伝えていってほしいと思います。



九九先生ありがとうございます!

10月から12月まで週2回、合計17回、日頃から子どもたちのためにボランティア活動をしてくださっている25名の方々に、2年生の5つの学級にプレイタイムに来て、子どもたちの覚えたての九九を聞いていただきました。九九先生に聞いてもらうことを励みに練習をがんばった子どももたくさんいたようです。

九九先生は、何度も言い直してやっと言えた子どもを「合格」とするのでは子どもの力にならないと思いつつ、がんばる子どもたちの顔を見て、合格としてあげたい気持ちと戦い、「おいしい!次は合格やね。」と励ましてくださったことと思います。



九九の習得だけでなく、愛情たっぷりにしっかり向き合ってください地域の方々との心のつながりや信頼関係も、子どもたちにとって大きな財産になったことと思います。

九九先生が、「がんばる子どもたちから元気をいっぱいもらいました!」と言ってくださっていました。本当にありがとうございました。

2年生のみなさん! せっかく覚えた九九も練習しなくなると忘れてしまいます。おじいさんおばあさんになるまで忘れないように、冬休みも3学期も、引き続き繰り返し練習してくださいね。

保護者の皆様! お風呂に浸かっている間や料理しながら等、時間を作ってお子様の九九を聞いて、根気強く励ましたり褒めたりしてあげてください。

もちろん、自信がなくなっている3年生以上のお子様のご家庭のご協力を引き続きよろしくお願いいたします!

個人懇談会ありがとうございました!

2学期末の個人懇談においでくださりありがとうございました。お子様の学校とご家庭それぞれでのがんばりや課題を共有して、今後ご家庭と連携してお子様のよりよい成長のために向き合っていきたいと思っています。これからも、ご心配なことがありましたら、どうかご遠慮なく担任等にご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。